

みずほCustomer Desk Report 2018/05/14号(As of 2018/05/11)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	109.47
TKY 9:00AM	109.47	1.1914	130.43	1.3522	0.7526
SYD-NY High	109.57	1.1968	130.67	1.3596	0.7568
SYD-NY Low	109.15	1.1891	130.00	1.3502	0.7523
NY 5:00 PM	109.38	1.1942	130.56	1.3540	0.7544
NY DOW	24,831.17	91.64	日本2年債	-0.1400	0.00bp
NASDAQ	7,402.88	▲ 2.09	日本10年債	0.0400	▲ 1.00bp
S&P	2,727.72	4.65	米国2年債	2.5370	0.47bp
日経平均	22,758.48	261.30	米国5年債	2.8374	0.86bp
TOPIX	1,794.96	17.34	米国10年債	2.9686	0.55bp
シカゴ日経先物	22,715	195.00	独10年債	0.5560	0.05bp
ロンドンFT	7,724.55	23.58	英10年債	1.4375	0.90bp
DAX	13,001.24	▲ 21.63	豪10年債	2.7845	1.50bp
ハンセン指数	31,122.06	312.84	USDJPY 1M Vol	6.31	▲ 0.39%
上海総合	3,163.26	▲ 11.15	USDJPY 3M Vol	7.05	▲ 0.38%
NY金	1,320.70	▲ 1.60	USDJPY 6M Vol	7.64	▲ 0.20%
WTI	70.70	▲ 0.66	USDJPY 1M 25RR	-0.55	Yen Call Over
CRB指数	203.56	▲ 0.96	EURJPY 3M Vol	7.28	▲ 0.42%
ドルインデックス	92.54	▲ 0.11	EURJPY 6M Vol	7.81	▲ 0.24%

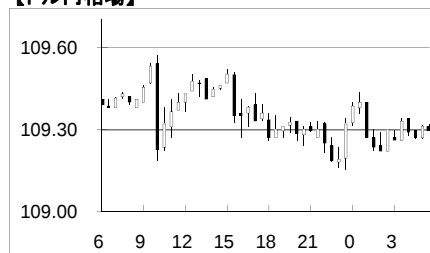
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月11日	21:30	米 輸入物価(前月比)	4月 0.3%	0.5%
	21:30	米 ブラード・セントルイス連銀総裁「政策金利は中立水準に達した可能性がある」		
	23:00	米 ミシガン大学消費者信頼感指数	5月 98.8	98.3

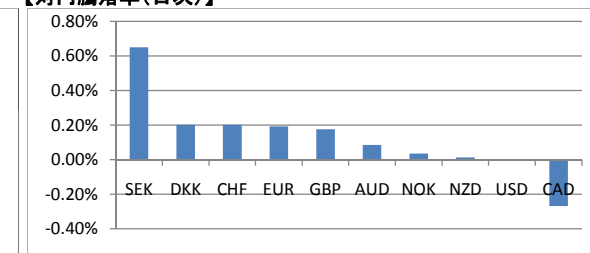
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月14日	15:45	米 メスター・クリーブランド連銀総裁講演	-	-
	22:40	米 ブラード・セントルイス連銀総裁講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.70-109.70	1.1880-1.2000	130.00-131.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場は、特段大きな材料に欠ける中、全体的に狭いレンジ内で推移。ドル・円に関しては、ニューヨークの朝方に向けて、米金利の低下とともにやや弱含む展開となるも、その後は5月ミシガン大学消費者指数において、向こう1年の期待インフレが予想を上回ったことなどから小幅に反発し、結果狭いレンジ内で推移。カナダドルに関しては、カナダの雇用統計が予想に反してマイナスになったことや、原油が終始弱含んで推移したことを受けて下落。本日も特段大きな指標やイベントがないことから、引き続きレンジ内での値動きを予想。

東京	東京時間のドル円は109.47レベルでオープン。仲値にかけて高値109.57をつけるも、仲値通過後に109.19まで急落。しかし、その後は堅調な日経平均を横目にじり高となり109円台半ばを回復した。特段材料もなく109.40台を中心にもみ合う展開となり、109.35レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場ドル円は新規材料難に様子見となった。109.35レベルでオープン後終始小幅レンジ内(109.24-43)で推移し109.27レベルでニューヨークへ渡った。ロンドンは買い戻された。1.3511レベルでオープン。前日のハ派な英金融政策委員会の結果が意識されたことや、ブロード・ベント・英中銀副総裁が今月の金利据え置きは容易な決断だったと述べたことに軟調地合いでオープン。しかし、その後は、200日線(1.3548レベル)を上抜けたこと等に週末を控えた買戻しが優勢となり1.3581の高値を付け1.3569レベルにてニューヨークへ渡った。
ニューヨーク	109.27レベルでNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎドル売りが継続したことから109.15まで下落するが、5月ミシガン大学消費者信頼感指数が予想を上回り、1年後のインフレ期待も前回から上昇したことから、109.43まで戻す。午後は週末を控え、狭いレンジでの推移が続き、109.38レベルでクローズした。一方、海外市場でドル売りが優勢となり、1.1949まで戻したユーロドルは1.1935レベルでNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎ、1.1968まで戻すものの、ミシガン大学消費者信頼感指数の結果を受けてドル買いの流れになったことで1.1934まで反落する。午後は週末を控え、方向感の無い推移が続き、1.1942レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:百瀬・田家